

各 位

上場会社名 三谷産業株式会社
代表者 代表取締役社長 饗庭 達也
(コード番号 8285)
問合せ先責任者 常務取締役 財務担当 西野 誠治
(TEL 076-233-2151)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,500	530	630	260	4.64
今回修正予想(B)	29,833	524	758	475	8.50
増減額(B-A)	△1,667	△6	128	215	
増減率(%)	△5.3	△1.1	20.3	82.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	29,867	521	583	247	4.43

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,200	500	100	1.79
今回修正予想(B)	13,898	407	78	1.40
増減額(B-A)	△302	△93	△22	
増減率(%)	△2.1	△18.6	△22.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	13,352	500	362	6.47

修正の理由

1. 連結

売上高は、以下の主要因により前回発表予想を下回る見通しであります。

(1) 化学品関連事業の国内化成品における苛性ソーダ、溶剤等の単価下落の影響が想定以上に大きかったことに加えて、顧客の生産ラインの稼働率が引き続き低水準で推移したこと

(2) 樹脂・エレクトロニクス関連事業において、震災等による国内カーメーカーの生産調整の影響を受けたこと

一方、営業利益は、売上総利益率の改善に努めた結果、ほぼ前回発表予想通りとなる見通しであり、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法による投資利益の増加を主要因に前回発表予想を上回る見通しであります。

2. 個別

売上高、経常利益および四半期純利益は、情報システム関連事業におけるシステム開発案件の受注延伸に伴う売上高および売上総利益の減少を主要因に前回発表を下回る見通しであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上